



国際動向報告

~環境ラベルにまつわるISO動向~

2015.02.26

一般社団法人産業環境管理協会

Copyright(C)2015 JEMAI All Rights Reserved

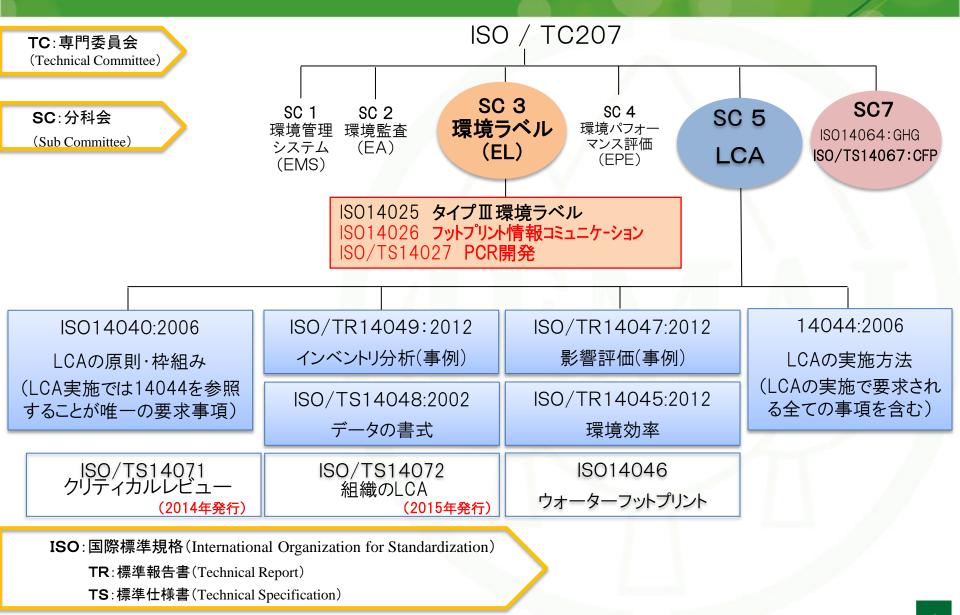
環境ラベルに関して注目しておくべきISO国際規格

ISO 14025 タイプ II 環境ラベル	本年、定期見直しが行われたが、見送り(Confirm)となった ため変更はなし。次回の見直しは2020年。
	エコリーフ環境ラベル 準拠
ISO/TS 14067 カーボンフットプリント	①定期見直し: 2016年 継続か廃止か、IS規格に格上げか?
	②ただし、2016年の定期見直しを待たずに、 <u>2015年中にIS規格へ</u> の格上げするための新規提案(NWIP)の可能性もあり。
	CFPコミュニケーションプログラム 準拠

■2014年5月(パナマ会合)にて新規提案があがり、以下の2点の検討が進められています。

ISO/TS 14027 PCR開発	2017年4月発行予定
ISO 14026 フットプリント 情報コミュニケーション	2017年10月ドラフト完成、2018年10月に発行予定

ISO14000シリーズにおけるLCAの位置付け



環境ラベルに関するISO規格

ISO国際規格

各種イニシアチブ

算定

SC7

ISO14040 ISO14044

SC5 ISO 14046 (2014年発行) ウォーターフットプリント ISO/TS14071 (2014年発行) クリティカルレビュー

欧州委員会 環境フットプリント

PEF算定ガイド

PCR

ISO/TS14067 カーボン フットプリント (2013年発行) SC3

タイプ皿

環境ラベル (2006年発行)

ISO/TS14027 (新規提案)

PCR開発

ISO14024 タイプ I 理論=ベリ

環境ラベル (1999年発行)

コミュニケーション

ISO14026 (新規提案) フットプリント情報コミュニケーション 約20品目のパイロット進行中(2016年末パイロットの終了)

PEFCR/OEFSRの開発(2016年末)

Product Environmental Footprint Category Rules (*PEFCR*)
Organisation Environmental Footprint Sector Rules (OEFSR)

PCR策定ガイダンス イニシアチブ (北米地域)

欧州委員会 環境フットプリント

コミュニケーションについては各パイロットの中で検討予定

2015年~コミュニケーション方法の検討/提案 2016年~テスト開始

ISO14000シリーズの開発状況は、こちら (日本規格協会ウェブサイト内)

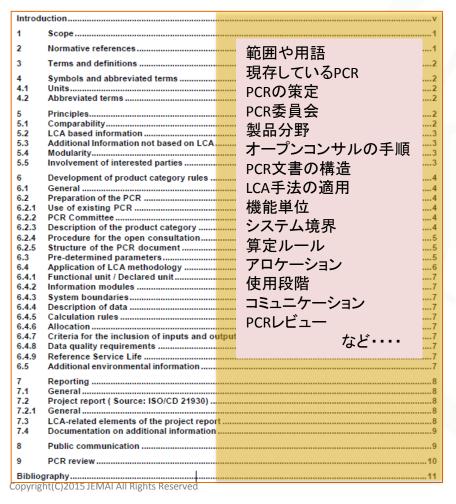
http://www.jsa.or.jp/stdz/iso/pdf/develop 14000.pdf

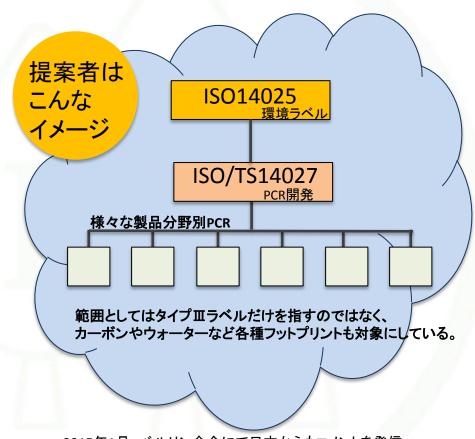
ISO/TC207/SC3/WG5 PCR開発(ISO/TS 14027)



世界中に様々な質のPCRがあふれているので、利用価値や信頼性の低下が心配! PCR開発/見直しのための手引きや要求事項を規程して、PCRの質を確保していこう!

ドラフトの中身はこんな感じです。





2015年1月 ベルリン会合にて日本からもコメントを発信。 今回の議論に基づきドラフティングチームが作業継続。 次回はニューデリー会議(2015年9月)にて討議される。

ISO/TC207/SC3/WG6 フットプリントコミュニケーション (ISO14026)

SC3

SC3のスコープ範囲の改定に!

SC3がコミュニケーションに関する分野を引き受けることになった。

「製品・サービスの環境局面のコミュニケーション分野の標準化」とSC3スコープの文言が変更に。

·SC3のカナダからSC7へ、「コミュニケーション部分はISO14026 で引き受けるので、CFPからコミュニケーション部分を抜いて ISO化したらどうか?」 と投げかけた。

SC5

ISO 14046 (2014年8月発行) ウォーターフットプリント には、コミュニケーション 部分が入っていない。

ISO14026 (新規提案) フットプリント情報コミュニケーション

・タイプ」、III環境ラベルだけでなく、 自己宣言によるタイプII環境ラベルについても対象に。 ・規格の内容の焦点はコミュニケーション(Communication) に留め、定量化(Quantification)については記載しない。

ISO化は2018年10月頃

SC7

ISO/TS 14067 カーボンフットプリント

コミュニケーション部分 が議論となり、ISO化し なかった。 (ISO/TS止まり)

ISO/TS 14067 カーボンフットプリント

- 1 2015年の見直しに向けてアドホックグ ループが作成された。イタリアを始めと するISO14067化に向けて意欲がある国 が中心となり活動している。
- ② 新規提案(NWIP)が行われると、2015年 中に改正に向けて動き出す。
- 3 ただし、投票で否決された場合、「3年後の見直し」時期だった2016年に「継続か廃止か、IS規格に格上げか」について投票が行われる。

ISO会議 SC3タイムライン

2014年5月

2015年1月

2015年9月

パナマ会議

ベルリン会議 ニューデリー会議

ISO/TS 14027 ISO14026

2017年4月 ISO/TS 14027発行予定 2018年10月 ISO14026発行予定

